福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	薬剤部(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 3: 516-518
Issue Date	2023-03-22
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/2122
Rights	©2023 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	

This document is downloaded at: 2024-05-11T06:04:54Z

山口明子, **磯上弘貴**, **菅野亜矢**, **藤森敬也**. 【日本の周産期メンタルヘルス事情 update】食生活から始める周 産期メンタルヘルスケア. 産婦人科の実際. 202106; 70(6):631-634.

小宮ひろみ. 【ライフステージでみる女性診療 at a glance! ーよくあるプロブレムを網羅しピンポイントで答えます。】 (I 章) さまざまな角度からみる女性診療 「産婦人科医」からみる女性診療. 総合診療. 202103; 31(3):288-289.

石井佳世子,後藤あや,渡邉一代,津富宏,佐々木美恵,小宮ひろみ,安村誠司. 夫婦を対象とした妊娠期育 児支援プログラムに参加した母親の4ヵ月児健康診査時点における特徴 非参加群と比較して. 母性衛生. 202101; 61(4):684-693.

山口明子, 高橋俊文, 小宮ひろみ. 【月経異常に対するホルモン療法を極める! - 最新エビデンスと処方の実際】月経困難症・過多月経 LEP 製剤 OC・LEP 製剤の黄体ホルモンによる違い. 臨床婦人科産科. 202111; 75(11):1038-1043.

臨床研究センター

研究発表等

[研究発表]

菅野範子, 阿部敏江, 小早川雅男. COVID-19 の感染拡大を踏まえた臨床研究法に基づく院内教育研修の見直し. 第12回日本臨床試験学会学術集会; 20210212-13; Web. プログラム・抄録集. 112.

薬剤部

論 文

〔原 著〕

Shimazaki S, Kuroda J, Shimomura K, Misaka S. Urinary Excretion of Nadolol as a Possible In Vivo Probe for Drug Interactions Involving P-glycoprotein. Journal of Clinical Pharmacology. 202106; 61(6):799-805.

Nakamura K, Hara Y, Harada R, Tanno D, Kashiwazaki J, Kobari S, Kitabatake M, Yui S, Ohashi K,

Hidaka T, Arai K, Kanemitsu K. Evaluation of the Antimicrobial Effectiveness of Ozonated Water for Hand Washing in the Presence of Organic Material Contamination Using the ASTM E2946-13 Standard Test Method. Journal of Food Protection. 202111; 84(11):1922-1924.

研究発表等

[研究発表]

一瀬瑞絵,三浦至,鈴木二妙香,後藤將之,山本慎之助,堀越翔,金子春香,渡辺研弥,野崎啓子,竹内賢,沼田吉彦,矢部博興. 統合失調症治療における brexpiprazole への切り替えの有用性の検討. 第 30 回日本臨床精神神経薬理学会学術集会; 20210109-10; Web.

渡辺研弥, 野崎啓子, 三浦至, 陣野大輔, 阿部裕也, 照井稔宏, 羽金裕也, 平田祥一朗, 鈴木二妙香, 後藤 將之, 一瀬瑞絵, 山本慎之助, 堀越翔, 金子春香, 須藤孝浩, 黒田純子, 矢部博興. カルバマゼピン併用によ りクロザピン血中濃度の著明な低値を認めた 2 症例. 第 30 回日本臨床精神神経薬理学会学術集会; 20210109-10; Web.

高橋智子, 井上稜太, 村上美紀, 野地成子, 渡部智恵子, 佐野秀樹, 古内容子, 黒田純子, 斎藤純平. 特定 臨床研究における記録保存としての処方せん取り扱いに関する当院の取り組み. 日本臨床試験学会第12回学術集 会総会; 20210212-13; Web.

村上美紀, 井上稜大, 高橋智子, 野地成子, 渡部智恵子, 佐野秀樹, 斎藤純平. 当院における特定臨床研究の現状ーアンケート調査より一. 日本臨床試験学会第12回学術集会総会; 20210212-13; Web.

塚本宇史,山崎亮,清野泰司,岩渕千春,須藤孝浩,黒田純子,塚田泰彦.ロジスティクスを活用した COVID-19 院内対策調整室の活動.第26回日本災害医学会総会・学術集会;20210315-17; Web.

齋藤悠, 佐藤雅紘, 根本雄飛, 山口瑞希, 滝口善規, 武田光樹, 田辺隼人, 鴻野央征, 待井典剛, 黒田純子, 鈴木悟, 横谷進, 島袋充生. 免疫チェックポイント阻害薬による内分泌障害の発症頻度: 福島県立医科大学にお ける検討. 第94回日本内分泌学会学術総会; 20210422-24; Web.

野地紘子, 藁谷美保, 大沼杏理, 渡辺研弥, 石井重亮, 菅野奈緒美, 須藤孝浩, 黒田純子. 当院における化学療法誘発性末梢神経障害性疼痛に対するミロガバリンの使用状況調査. 第14回日本緩和医療薬学会年会; 20210513·16; Web.

渡辺研弥, 野崎啓子, 阿部裕也, 一瀬瑞絵, 佐藤亜希子, 須藤孝浩, 黒田純子, 三浦至, 矢部博興. クロザピン投与中の好中球減少に対し低用量の炭酸リチウム併用で治療継続した治療抵抗性統合失調症の2症例. 第5回日本精神薬学会総会・学術集会;20210821-22; Web.

堀越翔,三浦至,鈴木悠平,平田祥一朗,後藤將之,鈴木二妙香,一瀬瑞絵,山本慎之助,野崎啓子,渡辺研弥,矢部博興.精神疾患に併存した不眠に対するレンボレキサントへの切り替え研究.第31回日本臨床精神神経薬理学会学術集会;20211007-08;東京.

渡辺研弥, 野崎啓子, 陣野大輔, 阿部裕也, 平田祥一朗, 鈴木二妙香, 後藤將之, 一瀬瑞絵, 山本慎之助, 堀越翔, 金子春香, 須藤孝浩, 黒田純子, 三浦至, 矢部博興. 低用量クロザピン治療で有効域の血中濃度を得た治療抵抗性統合失調症の1例, 第31回日本臨床精神神経薬理学会学術集会; 20211007-08; 東京.

阿部裕也,渡辺研弥,野崎啓子,陣野大輔,平田祥一朗,鈴木二妙香,後藤將之,一瀬瑞絵,山本慎之助,堀越翔,金子春香,須藤孝浩,黒田純子,三浦至,矢部博興.クロザピンのTDMによる退院時用量と薬剤費への影響調査.第31回日本医療薬学会年会;20211009-10;Web.

須藤孝浩, 永島久義, 渡辺研弥, 石井重亮, 吉田裕美, 鈴木優佳, 五十嵐暁子, 塩谷真奈美, 星正弘, 鳥羽衛, 黒田純子. 東日本大震災から 10 年目に起きた福島県沖地震からの教訓. 第31 回日本医療薬学会年会; 20211009:10; Web.

渡辺研弥, 野崎啓子, 三浦至, 陣野大輔, 阿部裕也, 平田祥一朗, 鈴木二妙香, 後藤將之, 一瀬瑞絵, 山本慎之助, 堀越翔, 金子春香, 須藤孝浩, 黒田純子, 矢部博興. 治療最適化のためのクロザピン TDM の有用性検証. 第31回日本医療薬学会年会; 20211009·10; Web.

遠藤沙英, 五十嵐暁子, 町田幸枝, 黒田純子. 計数調剤監査システム F-WAVE の使用による調剤過誤対策について. 第25回福島県薬剤師学術大会; 20211031; Web.

陣野大輔, 山崎亮, 鈴木優佳, 菅野奈緒美, 須藤孝浩, 黒田純子. 当院の院内フォーミュラリーの現状について、第25回福島県薬剤師学術大会; 20211031; Web.

「その他」

央戸玲太. 胃がん患者への服薬指導のポイント. 令和2年度薬局薬剤師を対象としたがん領域研修会; 20210303; Web.

油井優, COVID-19 ワクチンについて、第10回福島感染制御ネットワークセミナー; 20210313; Web.

石井重亮,渡辺研弥,須藤孝浩,黒田純子. 糖尿病領域の認定薬剤師の活動について. 第20回福島糖尿病療養指導研修会;20211016; 郡山.

油井優. キノロン系抗菌薬について. 第7回福島県薬剤師感染制御・抗菌化学療法研究会 Web 研修会; 20211211; Web.